

Color Gallery

ヘッドライン

博物館を活用した化学教育の可能性

大阪市立科学館における化学領域の取り組み

岳川有紀子



■展示の前で実験するサイエンスガイド

吸水性ポリマーが水を吸う実験を行いながら、展示物とからめて解説をする（不定期開催）。1回5分程度。このほかにもいくつかのテーマで実施している。



■テスト展示「化学の実験装置」

1999年にドイツ博物館を訪問した際に、化学実験ができる展示のを知り、ドイツ博物館の協力を得て制作した展示。



■企画展「プラスチック100年—化学とライフスタイル—」

2006年12月1日～2007年2月28日開催。筆者が調査してきたプラスチックの化学や歴史、様々な資料で展開した。この企画展が常設展示へ発展した。